

## かごしまでできる効果的な気候変動適応策を考えるワークショップ ～わたしたちや未来の世代の暮らしを守るために今できることは？～

- 日程：令和6年7月21日(日) 12時30分～16時30分
- 会場：カクイックス交流センター(かごしま県民交流センター) 東棟4階 大研修室 第4
- 定員：20名
- 内容：『適応』とは、気候変動でいま起こっている変化(影響)に備えること。いま「気候変動」で私たちの暮らしの中で起こっている様々な変化(影響)を知り、私たちや未来の世代の暮らしを守るために私たちができることを一緒に考えましょう。
- 講師：鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター 事務局長 清水 建司

### 12時30分～13時15分(予定)

- ① 挨拶、ワークショップの流れについて説明します。(10分)
- ② 情報提供(35分)
  - ・いま「気候変動」で私たちの暮らしにおきている様々な変化(影響)についてのお話
  - ・「健康」、「食べ物」、「衣服」、「住居」の分野でいま行われている適応策についてのお話

### 13時15分～14時05分(予定)

- ③ アイスブレイク(10分)
- ④ 「かごしまでやってみたい」理想的なアイデア(適応策)を考えます。(40分)  
「健康」、「食べ物」、「衣服」、「住居」の4つのグループに分かれて、自分たちが考える理想的なアイデア(適応策)を出し合います。

### ◆休憩(14時05分～14時20分(予定))

### 14時20分～15時30分(予定)

- ⑤ 理想的なアイデア(適応策)から現実的に実践できそうなアイデア(適応策)を2つ選びます。(10分)
- ⑥ 現実的に実践できそうな2つのアイデア(適応策)を紹介します。(5分×4グループ)
- ⑦ アイデア(適応策)を実践するために必要なこと(人・物・お金/自分・社会)を考えます。(40分)

### 15時30分～15時50分(予定)

- ⑧ 各グループのアイデア(適応策)と必要なことについて、お互いに批評します。(3分×4グループ)

### 15時50分～16時30分(予定)

- ⑨ 各グループのアイデア(適応策)と必要なことを発表し、意見交換を行います。(10分×4グループ)
- ⑩ アンケートを記入していただき、終了です。

- ◇ 参加者には、気候変動に適応した農作物(お茶、ブドウ)をご紹介します、アイデアや支援策を出してくれたお礼として、気候変動に適応した品種の加工品等のプレゼントを用意しています。
- ◇ このワークショップで得られたアイデアや支援策は、「カーボンニュートラルフェア」(11月頃/霧島市、12月頃/指宿市を予定)にて紹介します！